



2023年5月16日

各 位

会 社 名 ホリイフードサービス株式会社
代表者名 代表取締役社長 藤田 明久
(コード番号 3077)
問合せ先 取締役経営管理本部長 大貫 春樹
電 話 (029) 233-5825

特別損失の計上、並びに2023年3月期業績と前期実績の差異に関するお知らせ

2023年3月期において計上しました特別損失の概要をお知らせすると共に、当期業績と前期実績の差異を下記によりお知らせいたします。

記

1. 特別損失の発生及びその内容

減損損失

当第4四半期会計期間において、営業活動から生ずる損益が継続してマイナスになると見込まれる店舗について帳簿価額を回収可能価額まで減額した当該減少額 20,568 千円を「減損損失」として特別損失に計上いたしました。

その結果、当事業年度において 63,998 千円を計上いたしました。

2. 2023年3月期業績と前期実績の差異について

2023年3月期業績と前期実績の差異 (2022年4月1日 ~ 2023年3月31日)

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前期実績 (A)	2,160	△1,121	△289	△391	△68 円 96 銭
当期実績 (B)	4,053	△354	△226	△278	△49 円 15 銭
増減額 (B-A)	1,893	766	63	112	—
増減率 (%)	87.6	—	—	—	—

(当期業績と前期実績の差異の理由)

当事業年度におきましては、新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響を受けた自治体等からの店舗休業や時間短縮営業等の要請は行われなかったものの、新たな変異株の発生による感染拡大が繰返されたことにより、感染者数の増加と減少を繰り返し推移する状況となりました。これに伴い引き続き食事メニューを強化した業態及びメニューにより売上高の確保に努めて参りましたが、感染者の増加が進むにつれ客数の減少傾向が続きました。

年末から期末にかけて回復傾向となっており、売上高は **4,053** 百万円と、前期に比べ **1,893** 百万円の増加となりました。また、売上の回復に伴い営業損失 **354** 百万円と、前期に比べ **766** 百万円の減少となり当期利益は **278** 百万円の損失となりました。

以 上